

# 日本共産党の竹田えつ子です こんにちはニュース 議会報告

No.203 2022年11月4週



くらしのご相談事  
いつでもお声かけ  
ください。

## 12月議会には

### 常光小学校の廃校・国民健康保険税の値上げ案が

鴻巣市議会12月定例会は、11月25日（金）から12月15日（木）までの会期で開かれます。150年の伝統ある常光小学校の廃校、国民健康保険税の値上げ案など全部で22件の議案について審議します。

### 「常光小学校をなくさないで」は地域の声

常光小学校を廃校にする議案が出されていることを、地域の方々にお話しすると「150年の歴史ある学校がなくなるなんて・」「スクールバスを出すというなら、中央小学校から常光に來れ

ばいいではないか」「学校だけでなく、JAの支所もなくなる話がある」「常光地域を鴻巣市はいらないと思ってるのか」「学校をなくさないでほしい」など意見が多数寄せられました。

### 世界の流れ「小さな学校」「小さなクラス」は常光小学校にピッタリ

鴻巣市は「小・中学校適正規模及び適正配置」のもとで小学校の統廃合を進めています。来年度常光小学校は、全校生徒が99人の予定です。200号でお知らせしましたが、学校の統廃合の本当の狙いはコスト削減

です。「教育は未来への投資」であるの言葉通り、世界はコスト削減よりも「教育を優先」しています。WHO（世界保健機構）は2013年、学校規模は100人を上回らないことを日本に勧告しています。まさに常光小学校は、WHOの勧告内容にピッタリの学校ではないでしょうか。

### 物価高の中で、国保税も値上げに

国民健康保険税の均等割りを1人2万円から2万7000円に、介護納付金課税額（40歳以上64歳までの方が納付）の所得割を2.0%から2.2%にする議案が出されています。更に岸田自公政権は、国保税の最高限度額を2万円も引き上げることを明言しています。市も国から通知が来たら対応すると言っています。「国民の命を守る」ことが政治の役割です。一般会計から補助することも含め、議会でしっかりと審議していきます。

### 12月議会日程

- 11月25日（金） 本会議 議案・請願の上程
- 11月30日（水） 本会議 議案に対する質疑・討論・採決、付託
- 12月2日（金） 文教福祉常任委員会・まちづくり常任委員会
- 12月5日（月） 政策総務常任委員会・市民環境常任委員会
- 12月7日（水）・8（木）・12日（月）・13（火） 一般質問
- 12月15日（木） 本会議 委員長報告・質疑・討論・採決 閉会

議場は本庁舎5階です。議会傍聴はマスク着用でお願い致します。

新ごみ処理施設に関する署名に取組んでいます（裏面掲載）ご協力よろしくお願い致します。

郷地安養寺の建設予定地の白紙撤回・再検討、市民に情報公開し、市民の意見を反映させた新ごみ処理施設にすることなどを求めた署名活動に取り組んでいます。



# エッ!? いくら費用がかかるのが、試算もしないで・・・建設地を決めてしまうの??

## 新ごみ処理施設建設候補地＝郷地安養寺について考える

11月16日(水) 新たなごみ処理施設建設等検討委員会が開催されました。この検討員会を傍聴した「ごみ処理施設問題を考える会」事務局長の報告の一部を紹介します

新たなごみ処理施設建設等検討委員会事務局から、「建設予定地(郷地安養寺)が建設可能な場所であるかの確認について」の資料が提出され、①必要とされる面積の確保 ②現況の土地利用及び将来の開発 ③利便性(交通・アクセス) ④災害等の対応 ⑤法的制約 ⑥経済性の6つの観点から、建設可能な土地であるという提案がされた。

これに対して検討委員から ⑥経済性について「災害等の備えに一定の対策費用はかかるものの、近隣の事例と比べて過大にならない」とあるが、「具体的にはいくらになるのか」と質問が出されたが、事務局から「不確定で試算することは難しい」との答弁があった。

「考える会」の事務局長の感想＝我々が、自分の家を建てる土地を選ぶときに、建設費用を抜きに決定することはありえない。市民の貴重な税金を何と考えているの。

貴重な税金を使っての新ごみ処理施設建設です。何より市民への情報公開と合意が必要です。より良い新ごみ理施設を造る為に署名に取り組んでいます。ご協力よろしくお願い致します。

### 新ごみ処理施設に関する要望書賛同署名

埼玉県中部環境保全組合管理者宮崎善雄様

副管理者並木正年様

副管理者三宮幸雄様

#### 1 件 名

1. 郷地安養寺を建設予定地とすることを白紙撤回し、再検討すること
2. 新ごみ処理施設の施設のあり方、予算など建設にかかわるすべてを二市一町の住民に公開し、住民説明会を開催し、市民・町民の意見を反映させた施設を建設すること
3. 新ごみ処理施設は脱炭素社会を見据えてリサイクルを推進し、極力燃やさない施設にすること。

呼びかけ団体 ごみ処理施設問題を考える会